

9月新刊図書

1 『たるいこんいんたん多類婚姻譚』

著者：凧良 ゆう

出版社：講談社

一緒に生きられる？わかりあえない私たちは
【第175回 直木賞候補作(2026年)】

2 『7、8月のストローク』

著者：長嶋 有

出版社：講談社

「新たな一歩」を踏み出す人々の、ひと夏を描いた感動作！
ままならぬ現実を生きる彼らのしんどさを、私たちはよく知っている。

けれど、ほんの少しの希望があれば前に進めることにも、私たちは気付いているのだ。

3 『777(トリプルセブン)』

著者：伊坂 幸太郎

出版社：角川書店

そのホテルを訪れたのは、逃走中の不幸な彼女と、不運な殺し屋。そして――

4 『ファーブル昆虫記(ビジュアル特別版)』

原著:ジャン＝アンリ・ファーブル

著者:古川 晴男

出版社:世界文化社

「見ることは知ることだ。」

ファーブルの情熱と探求心を現代の子どもたちに。